

探究未来学向ゼミ

「第90回日本動物学会大阪大会での発表」

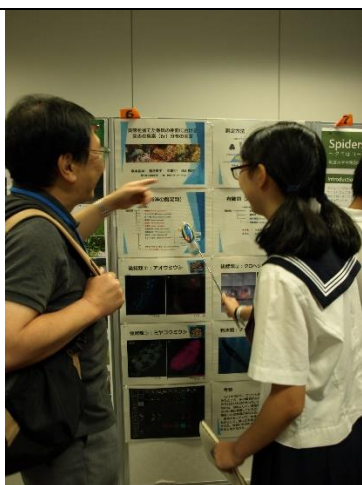
探究未来学（向ゼミ）の生徒を引率し、第90回日本動物学会大阪大会（9/14）で発表を行った。発表は、一般枠で口頭発表（1名）、中高生枠でポスター発表（2名）の2テーマで行った。口頭発表では、「**X線分析顕微鏡（XGT）を用いた甲殻類の口器先端部のBr蓄積の研究**」と題し、オカヤドカリやホッコアカエビ（通称：甘えび）などの元素マッピングの測定結果と系統樹との比較を行い、大学の研究者に混じり堂々と発表を行っていた。ポスター発表では、「**貝殻を捨てた巻貝の仲間における歯舌の臭素（Br）分布の測定**」と題し、ウミウシなど元素マッピングの測定結果と系統樹との比較を行い、研究者の質問にもしっかりと応答していた。その結果、表彰式では、賞状と盾（優秀賞）を頂いた。今回発表した研究は、堀場テクノサービス（企業）と共同研究を行っており、いずれもX線分析顕微鏡（XGT）を用いて、蛍光X線の測定から金属元素の分布を測定している。これにより、電子顕微鏡よりも精度の高い解析を行うことができる。生徒たちは、権威ある日本動物学会に参加・発表し、科学研究の神髄に触れることができ、貴重な経験をできた。



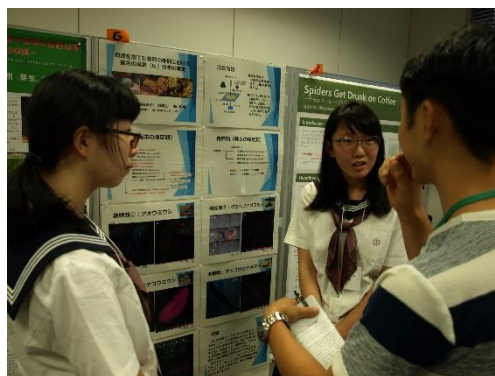
口頭発表（3A1000 甲殻類 | 生理）の様子



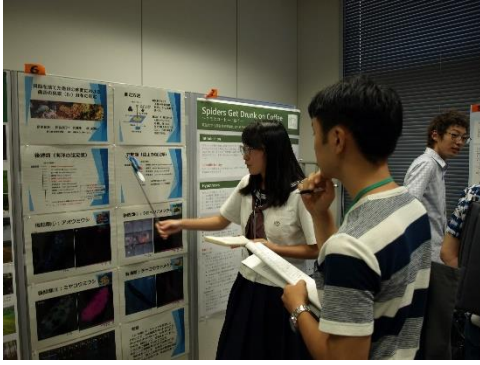
大阪市立大学門前での記念撮影



ポスター発表の様子



ポスター発表の様子



ポスター発表の様子



表彰式の様子